

# 音声拡聴器・助聴器 言葉が判りにくい時 ありませんか？



介護用品  
だより

こんなときに便利！

医師との会話



病院内での  
会話



家族の  
ために



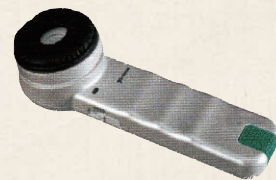
補聴器までは  
必要ないけれど  
おすすりめ！  
……という方に

クリアーボイス  
(拡聴器)



定価 ¥10,584 (税込)

聴穴  
(耳あて式助聴器)



定価 ¥21,600 (税込)

！ 介護保険対象外

お問い合わせ 介護ショップKPG TEL:072-260-3077

薬のちょっと困った作用(副作用)に関する情報をこのコーナーで紹介します。

# クスリスク

kusurisk 6



口渇 水分を取っても、  
渇きが癒えない……

暑い日が続くと、のどが渇いて冷たい飲み物が欲しくなりますよね。水分をとったあと、渇きがなくなれば問題ないのですが、水分をとっても渇きが癒えない場合。それは口渇とよばれる状態かもしれません。

口渇とは読んで字のごとく。口が渇いた状態をいいます。病気が原因で起こることもあれば、薬の副作用で起こることもあります。薬の副作用で起こる口渇にはいくつかタイプがあります。

●血中のカリウム不足による多尿が原因で起こるもの

一部の漢方薬などが原因で体内のカリウムが不足すると多尿になり、口渇が起こることがあります。

●高血糖による多尿が原因で起こるもの

抗精神病薬、内服のステロイド薬などの中には、血糖を上げる作用があります。高血糖になると、尿と一緒に糖分を排泄させようと多尿になります。その結果口渇がおこります。高血糖を放置すると意識を失うこともあり注意が必要です。

●唾液が出にくくなり、口が乾燥することで起こるもの

風邪薬、抗アレルギー薬、睡眠薬、抗てんかん薬、抗精神病薬、抗不整脈薬、頻尿・尿失禁治療薬、抗うつ薬など多くの薬がこのタイプの口渇を引き起こします。口渇とおしっこがでにくくなる、便秘、かすみ目、緑内障などの症状が出ることもあるので注意が必要です。

●利尿剤による多尿が原因で起こるもの

利尿剤は体の水分を尿として排泄します。薬が効きすぎて体が水分不足になると口渇が起きます。ひどくなると脱水になることもあり注意が必要です。

薬以外の原因としては、加齢による唾液の分泌不足、心因性、シェーングレン症候群、糖尿病などがあります。

たかが口の渇きですが、重大な副作用が隠れている場合があります。薬以外が原因で起こることも多いので、口渇が気になるようなら薬を自己判断で中止するのではなく、かかりつけの医師、歯科医師、薬剤師にご相談ください。

